

Case : 253

段差を越えようとしてバランスを崩し、転倒しそうになる

場面の説明

段差を越える際に四点杖の脚が1箇所しか段差を越えておらず、傾きが生じて転倒しそうになった



利用シーン

移動

主な利用場所

玄関
段差・縁石

介護保険の種目

歩行補助杖

分類コード(CCTA95) 120318(四脚杖)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

多点杖はベースが大きい分、段差ではより遠くまで杖を送る必要があります。特に下りる方向では遠くに杖を送る分、身体の前傾も大きくなりますので注意が必要です。また段差にスロープを設置することもあります、杖の送りはさらに遠くになることから、かえって危険度を増す結果になることもあります。

参考要因

人：段差を越える練習をしていなかった

人：杖を遠くへ突くことができなかった

環境：段差があった